



＜今宿小学校学校教育目標＞

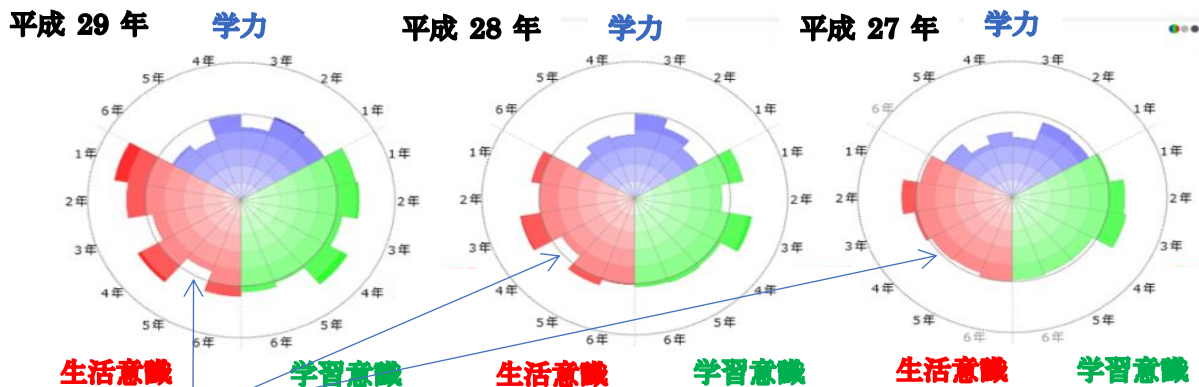
- 一人ひとりのよさを生かし、基礎基本の身についた子を育てます。
- 社会のルールを守り、豊かな人間関係を築ける子を育てます。
- 命のすばらしさや大切さを知り、心身の健康を自ら増進する子を育てます。
- 様々なふれあい活動を通して、お互いを認め合い共に生きる喜びを味わえる子を育てます。
- 様々な体験活動を通して、社会の変化に柔軟に対応できる子を育てます。

学力の向上を目指して

副校長 島田 恒弘

本年度は、2月7、8日に横浜市学力・学習状況調査が行われます。学力調査の方は、今年度学習してきたことがどのくらい定着したかをみる一つの指標になります。また、同時に行われる意識調査の方は、児童の学習に対する思いが反映され、今年度の学習によってどのようなことを感じたのかなどをある程度把握することができます。

さてここで、今宿小学校の過去を振り返ってみたいと思います。次のグラフをご覧ください。



円グラフ中央の点線が、横浜市の平均値です。年がたつにつれて徐々に平均値以上に円が大きくなってきていることがわかります。このうち学習意識と生活意識の状況を見てみます。次の

学習意識調査 〇〇の授業は好きですか 「好き」「どちらかと言えば好き」	国語	57.9
	算数	76.5
	理科	81.4
	社会	87.3

表を見てください。国語は横浜市の平均以下でしたが、算数、理科、社会は上回り、今宿小学校は約8～9割の児童が「好き」と答えていました。

生活意識調査（上と下の表 29年度の集計結果より）

自尊感情	ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある	96.1
感情	授業では、自分の考えを発表していますか	63.7
	自分には、良いところがあると思いますか	87.3
規範意識	学校のきまりを守っていますか	91.2
	人の気持ちを考えて行動するようにしていますか	93.1
意識	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	99.2
	誰かの役に立つ人になりたいと思いますか	96.1

「自尊心」「規範意識」に関する生活意識調査では、左の表のように、非常に高い数値でした。今宿小学校の児童は、自尊心をもち、規範意識をもって生活できるようになってきたことがうか

がえます。一般に「学力」というと、テストの点数のみを捉えてしまいがちですが、横浜市学力・学習状況調査は、多面的に児童の状況を捉え、学校の取組について振り返る資料の一つになっています。学習指導要領の改訂に伴い、新しい学力観が示されました。時代のニーズに対応した学力の向上を目指して、授業改善や事業改善に取り組んでいきたいと思っております。家庭や地域におかれましても、家庭教育、社会教育を通して児童の育成にご協力をお願いします。